



20th
Anniversary

伊豆市出生第一号の

おがわ まお
小川真央さん

伊豆市と共に
20歳になりました

広報
伊豆

IZU
PUBLIC
INFORMATION



8

2024

No.245

P2 『テラッセ オレンジ トイ』

P3 『(仮称)日向公園』を整備しています

P4-5 9月1日(日)は、総合防災訓練に参加しよう!

P6-7 空き家対策『活かす・仕舞う』

P8 『伊豆市リサイクルセンター』施設内の荷下ろし箇所が変わります

P9 『地域ねこ活動』を知っていますか?

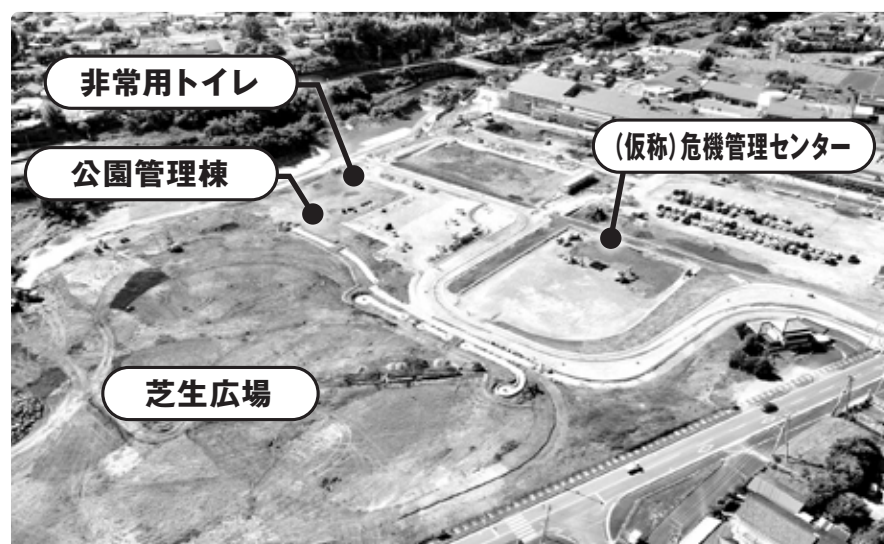
令和8年度開園予定

防災機能を備えた 『(仮称)日向公園』を整備しています

問合せ 都市計画課 ☎ 0558 (83) 5206

防災活動を支える『(仮称)日向公園』は、調整池2基の工事が完了し、現在、施設整備工事を進めています。

防災機能だけでなく、狩野川や天城連山を望む水辺環境や景観を生かした公園は、市民や観光客がレクリエーションにも利用することができます。



▲工事進捗状況および各機能の配置予定場所

公園の防災機能

公園管理棟



- 備蓄倉庫
- 避難場所、救護活動拠点

(仮称)危機管理センター



- 1階災害救援物資受入スペース・放送施設
- 2階災害対策本部
- 3階防災倉庫

非常用トイレ



- マンホールトイレ
- 簡易な便座やパネルを設け、迅速にトイレ機能を確認

芝生広場



- 約2ヘクタールの広大な広場
- 緊急避難場所
- 応急仮設住宅建設用地(約200戸)

『(仮称)日向公園』の名称を募集します！

地域住民や観光客など、多くの人が親しみを持てる名称を募集します。詳細は、市ホームページから。



▲市ホームページ

7月12日
オープン

全国初！『避難施設』と『観光施設』を
兼ね備えた津波避難複合施設

『テラッセ オレンジ トイ』

～松原公園内に、市民も観光客も安全に避難できる施設ができました～

問合せ 危機管理課 ☎ 0558 (72) 9867

『観光・防災まちづくり』の中心となる施設で、災害発生時には、複数の経路から3・4階の一時避難スペースに誰でも避難することができ、『防災備蓄庫』も備えています。

また、施設内には、地域の新鮮な海産物や農産物などを販売する『土肥特産市』、食事、ソフトクリームなどの軽食を楽しめる飲食店が出店しています。フリースペースや展望テラスも完備され、自然を感じながらゆったりと楽しむことができます。

防災施設のほか、交流・休憩施設、情報提供施設として、ぜひご活用ください。

施設概要

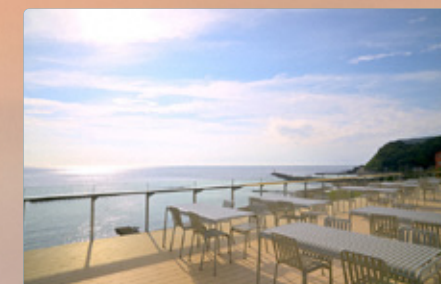
- 施設名：松原公園津波避難複合施設
愛称『Terrasse Orange toi (テラッセ オレンジ トイ)』
- 所在地：伊豆市土肥 2657-6 松原公園内
- 構造等：鉄骨造、地上4階建て(地上18.8m)
避難スペースは3階以上(海拔14m以上)
※津波浸水想定高10m+余裕高4m
- 機能など：避難面積約600㎡、1,200人避難可能
【災害時】一時避難スペース、防災備蓄庫など
【平常時】地域交流の場、物販、飲食の提供、観光情報などの発信



▲施設全景



▲2階・中間避難スペース



▲4階テラス



8時30分～ 中伊豆中学校での『会場型訓練』

コロナ禍以降5年ぶりの開催！
モデル地区で開催される会場型の訓練

指定避難所である中伊豆中学校をモデル会場とし、自衛隊・消防署員・消防団・区民・市などの連携により、区民参加型の会場型防災訓練を行います。
通常の自主防災会の訓練では体験できない訓練のため、中伊豆中学校への避難対象地区にお住まいの皆さんは、ぜひご参加ください。

対象地区

城、八幡、梅木、宮上、柳瀬、梶山、冷川持越、パールタウン

スケジュール

- 8時30分～ 地震発生、中伊豆中学校へ避難開始
- 9時～ 訓練開会式
- 9時15分～ 各種訓練
 - 消防団による消火訓練とチェーンソー操作訓練
 - 自衛隊と区民による炊き出し訓練
 - 避難所運営訓練、ベット避難訓練
 - 各種防災展示品
 - 救護所運営訓練など
- 11時30分～ 閉会式、炊き出しの配食、解散



▲自衛隊と区民による炊き出し訓練



▲消火栓を使った放水訓練

避難経路に危険なブロック塀や狭い道がないか確認しよう！

問合せ 都市計画課 ☎ 0558 (83) 5206

補助金
あります

ブロック塀等撤去・改善補助事業

自宅などのブロック塀の撤去、フェンスへの建て替え費用を補助します

- 補助額** 撤去：最大26万6千円
フェンスへの建替え：最大16万6千円
生垣への変更：最大33万3千円
- 対象** 避難所や避難地に行く道沿い（私道以外）のブロック塀
※ブロック塀の造り替えはできません
補助には条件がありますので、市ホームページから確認またはお問い合わせください。

狭あい道路拡幅整備補助事業

自宅などの前の道を広げ、緊急車両も入れる安全な道にするための費用を補助します

- 補助額** 分筆登記や支障物の撤去などの工事費のうち、最大150万円（条件あり）
- 対象** 道路幅4m未満（建築基準法第42条第2項）の道路に接する土地の所有者
※拡幅する部分の道路は市への寄附となります。

住まいに関する補助金のメニューが豊富にあります。

各支援・補助金の条件などの詳細は、市ホームページから。

市ホームページ▶



9月1日(日)は、 総合防災訓練に参加しよう！

問合せ 危機管理課 ☎ 0558 (72) 9867

南海トラフ地震の発生を想定し、『総合防災訓練』を行います。
自分の命を守るため、お住まいの地区の訓練に積極的に参加しましょう。

訓練のスケジュール

- 8時～ …… 訓練予告広報
- 8時30分～ …… 地震発生⇒避難場所へ避難開始
※同報無線（サイレン吹鳴）、情報メールで避難指示を広報します。
各自主防災会により『防災訓練』を実施
中伊豆中学校にて『会場型訓練』を実施（対象：中伊豆中学校避難対象地区）
- 8時35分～ …… 大津波警報発令（土肥地区のみ）
- 11時～ …… 各指定避難所にて『避難所運営訓練』を実施（対象：各区からの参加希望者）
- 12時 …… 訓練終了

8時30分～ 自主防災会が実施する『防災訓練』

全地区対象 災害に備え、地域のつながりを深める訓練

大規模災害時には、地域コミュニティによる助け合いが被害を最小限に留め、迅速な復旧・復興のためにも必要不可欠です。
日ごろから近所同士の交流を深め、互いに協力し、助け合う地域づくりを目指しましょう。
訓練の実施場所や内容は、地域によって異なります。回覧板などで確認し、お住まいの地区の防災訓練に参加しましょう。



▲避難訓練の様子

11時～ 市内全指定避難所での『避難所運営訓練』

各区の参加希望者対象 住民自らが避難所を運営する訓練

市では、指定避難所に2～3人の職員を派遣し、避難所の開設・運営を行なう計画ですが、大規模災害時には職員も被災してしまう可能性があります。迅速な生活再建支援や復旧・復興を図るためにも、避難された皆さんが協力して避難所を運営していくことが重要です。
運営訓練では、避難所の開設やレイアウトおよび運営方法の確認を行なうほか、避難者の対応や避難所備蓄品の使用方法などを体験します。
参加希望者は、各区長を通じてお申し込みください。



▲防災用品の使用

災害時も危険
倒壊リスクが高く
周辺被害や避難の
妨害にもなります



出典：政府広報オンライン (https://www.gov-online.go.jp/article/202403/entry-5949.html)

空き家となる前に、どのように活用していくのか、
ご家族で話し合い、市にご相談ください！

相続した実家や、施設入居などに伴い
誰も住んでいない家、
そのまま放置していませんか？

空き家対策

『活かす・仕舞う』

-活用-

-除却-

空き家を放置すると、庭木の繁茂や老朽化などによる倒壊、屋根や壁の落下による周囲への危害、野生生物のすみつきや犯罪に使用されるなど、第三者にも影響を与えます。空き家の所有者は、管理する責任があります。放置せず早めの対策をしましょう！

問合せ 都市計画課 ☎0558 (83) 5206

2

補助金をご活用ください

1

2つの大きな法改正がありました

空き家をお持ちの人は

空き家バンクへ登録を！

登録していただいた人には、補助金を交付します。

空き家の利活用を促進するため、所有する住宅を空き家バンクに登録した人や、登録された住宅を市に紹介した人に補助金を交付します。

問合せ 地域づくり課 ☎0558 (74) 3066

売却
賃貸

補助額

- ①所有する住宅を空き家バンクに登録した人 **5万円/件**
- ②①の住宅を市に紹介した人 **1万円/件**
- ※登録物件1件につき補助は1回限り
- ※登録には審査があります

伊豆市への移住を希望される人が、住まいを探しています。
田舎らしい、小さな畑付きの一戸建ての賃貸物件が特に人気です！
ぜひ、空き家バンクへ登録をお願いします。登録は、もちろん無料です。

令和元年度
～令和5年度
実績

【参考】
登録113件中
成約80件（※）
（※借り手や買い手が
ついた件数）
成約率**71%**



▲詳細はこちらから

売却できず、空き家が危険な状態になってしまった場合…

老朽空家等除却支援事業補助

空き家の解体補助金を設けています。この補助金を受けて解体した場合、固定資産税の一部が減免される場合があります。

問合せ 都市計画課 ☎0558 (83) 5206

解体

補助額

最大**50万円**(条件あり)

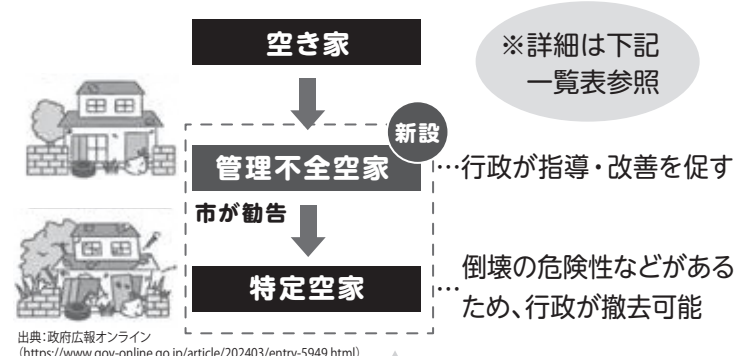
対象確認



▲市ホームページ

空家放置で行政指導・勧告

令和5年12月の空家等対策の推進に関する特別措置法（空家特措法）の改正施行により、市から『管理不全空家等』または『特定空家等』に指定され『**勧告**』を受けると、土地の固定資産税等の住宅用地特例（該当する場合のみ）が解除され、**税負担が増加**します。



税負担の増加 敷地に掛かる固定資産税などの軽減措置の適用を受けることができなくなります。

相続登記の義務化

令和6年4月1日から民法および不動産登記法等の改正により『**相続登記**』が義務化となりました。相続される人は、**相続を知った日から『3年以内』に相続登記**をしなければなりません。（令和6年4月1日以前の相続においても義務化）

違反すると、場合により
10万円以下の過料が科せられます。

なお、令和8年4月1日から住所や氏名が変更となった場合においても、登記を変更することが義務化となり、変更があった日から『**2年以内**』に申請が必要です（令和8年4月1日以前の変更は、令和10年3月31日まで）。

条件を満たした状況の相続をした土地を国へ帰属する制度もありますので、詳細は法務局へお問い合わせください。

分類	状態
空家等	活用可能な状態
管理不全空家等	適切な管理が行われていないことにより、そのまま放置すれば特定空家等に該当するおそれのある状態
特定空家等	そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態 ・著しく衛生上有害となるおそれのある状態 ・適切な管理が行われていないことにより著しく景観を損なっている状態 ・その他周辺の生活環境の保全を図るために放置することが不適切である状態

～飼い主のいない猫の命を守りながら、トラブルを減らす～ 『地域ねこ活動』を知っていますか？

問合せ 環境衛生課 ☎0558 (72) 9857

猫は繁殖力が高く、年に2～3回妊娠し、1回で3～8匹ほどの子どもを産みます。その結果猫が増え続け、糞尿や騒音被害などのトラブルが深刻化しています。適切に管理しないと周囲に迷惑をかけ、かわいそうな猫を生み出すことになります。

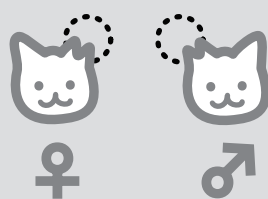


適切に管理する方法として『地域ねこ活動』があります。

耳をカットした猫は『さくら猫』とも呼ばれています



『地域ねこ』は、『地域で管理されている飼い主のいない猫』のことで、餌やりや糞尿を適切に管理し、避妊去勢手術がされています。このような適切に猫を管理する活動を『地域ねこ活動』といいます。



TRAP
つかまえる

NEUTER

不妊・去勢手術をして耳をカットする

RETURN

暮らしていた場所にもどす

活動の重要なポイントとして『TNR活動』があります。

適切な活動・管理を！

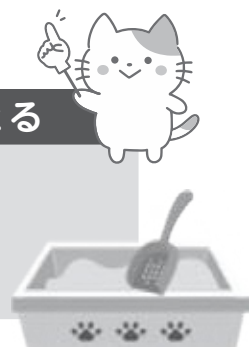
餌の管理

- 餌を置いたままにしない
- 片付け、清掃
- 周囲への配慮



糞尿対策をとる

- 糞尿の掃除
- 猫用トイレの設置



補助金をご活用ください

市では、これ以上野良猫を増やさないため、避妊去勢手術（飼い主のいない猫のみ）の補助制度を設けています。

補助対象／飼い主のいない野良猫

補助内容／1匹につき5,000円（1世帯5匹まで）

詳細は、お問い合わせください。

猫を飼っている人へ

今一度飼い方についてご確認ください。



▲市ホームページ



『伊豆市リサイクルセンター』 施設内の荷下ろし箇所が変わります

問合せ 環境衛生課 ☎0558 (72) 9857

焼却炉の解体に伴い、9月2日（月）から荷下ろし箇所を施設奥側に変更します。入口にて警備員が誘導します。



危険

リチウムイオン電池は『缶以外の金属』で出してください。

モバイルバッテリーや加熱式タバコなどには、リチウムイオン電池が使用されています。これらは正しい方法で処理しないと、処理工程で発火や爆発する恐れがあり、大変危険です。近隣でも施設作業員が負傷する事故が発生しました。

リチウムイオン電池が取り外せる場合は『乾電池』、取り外せない場合は『缶以外の金属』として排出をお願いします。



他にも充電式の電子機器や家電にも含まれていることがあります。

可燃ごみ以外のものを焼却すると、焼却施設の故障や作業員のケガにもつながり、焼却が停止することもあります。



1 水道施設の清掃を行ないました

5月30日、伊豆市上下水道協同組合と市職員が、土肥にある清越浄水場の清掃を行ないました。この活動は、毎年6月1日から7日の水道週間』に合わせて実施しています。

普段行なうことができない、原水の汚れを取り除くため、『沈殿池』にたまった汚れを清掃しました。期間中には、冷川浄水場、中里配水池、鉢窪浄水場などでも施設清掃や草刈りを行ないました。組合と市では日ごろから、安心安全な水を届けられるように管理しています。



▲浄水場の清掃の様子

2 ジオスポット巡る動画でSNSプロモーション

6月16日、サテライトオフィス『狩野ベース』に入居している静岡大学とスルガ銀行と伊豆市が共同で、Eバイクでジオスポットを巡る様子を動画で撮影しました。オリンピックでサイクリングプランナーの田代恭崇さんをライドリーダーに、静岡大学の学生がジオスポットの説明を行ない、スルガ銀行が撮影を担当しました。参加した生徒は「伊豆市を知ってもらい、魅力を感じてもらえるような動画にしていきたい」と話していました。動画は、スルガ銀行のSNSで公開予定です。



▲荒原（長野区）の棚田で撮影する参加者

3 自然の中で遊ぶ！森のようちえんが開園

6月16日、中伊豆の『またね村』で森のようちえん『つむぐり』を開園しました。「小さい頃から自然の中で遊ぶ体験をしてほしい」と『またね自然学校』のスタッフが企画し、年4回の実施を予定しています。今回はオリエンテーションと親子での森探検などを行ないました。森の中で遊ぶ前には、近寄ってはいけない生物やその対処法を教わり、その後、自由時間の中で子どもたちは気になるものに近寄り、実際に落ちていた葉っぱや小枝などを拾って楽しみました。



▲自然の中での危険生物の説明を受ける参加親子

4 ロータンダ広場の新しいおもちゃに夢中

6月20日、修善寺東こども園の園児たちが、修善寺図書館前のロータンダ広場に設置した新しいおもちゃで遊びました。1歳児のちゅうりつ組の園児8人は、ミニサイズのジャングルジムや輪投げ、乗って跳ねたり移動したりできるものなどのさまざまなおもちゃに目を輝かせ、楽しみました。

幼児健診などの晴れた日に、健診帰りや図書館に遊びに来た子どもたちが、おもちゃで遊ぶようにする予定です。



▲気になるおもちゃを選んで楽しむ園児

5 オープンを前に約180人が避難訓練

6月22日、土肥の松原公園津波避難複合施設『テラッセ オレンジトイ』で、初の津波避難訓練を実施しました。

地元住民や観光客役の千葉大学の学生ら約180人が参加し、外国人や小さい子どもとの避難などさまざまな想定も盛り込み、住民と観光客が一緒に安全に避難できるかどうかを確認しました。

GPSを使った実証実験も行ない、検証結果をもとに津波からの災害に備えています。



▲津波避難訓練で階段を登る参加者

6 建設中の伊豆中学校に期待膨らむ！

6月25日、伊豆中学校へ新1年生として入学する修善寺東小学校6年生11人が伊豆中学校の建設現場を見学しました。めったに見ることができない工事中の校舎に興味津々の児童は、工事関係者や市の担当職員からの説明を真剣に聞き、メモや写真撮影をしながら内部の見学を楽しみました。参加した児童は「思ったより広くてびっくりした。通うのが楽しみ」と期待をふくらませていました。

見学は、市内の小学校で2校目の実施です。



▲建設中のペランダから学校周辺を見渡す児童

出張年金相談

年金の納付や請求手続きについて、年金事務所の職員が相談をお伺いします。

とき／9月18日(水)

ところ／生きいきプラザ 第3・4会議室

対象／本人または本人の署名のある委任状(年金相談委任状)をお持ちの代理人。

予約受付期間／8月1日(木)～(先着8人)

申込方法／電話(事前予約制)

その他／予約の際に年金番号や配偶者様のお名前、旧姓などをお聞きすることがあります。

問合せ・申込み 市民課 ☎72-9858

募 集

伊豆市民文化祭

歌や踊り、絵画など日頃の成果を発表してみませんか？個人参加も大歓迎です。

対象／市民または伊豆市文化協会会員

【音楽・芸能部門】

とき／10月26日(土)、27日(日)

ところ／生きいきプラザ 伊豆市民文化ホール

申込期限／8月16日(金)

【展示部門】

○修善寺地区(一般)

とき／11月2日(土)、3日(日)

ところ／生きいきプラザロビー・ホール

○修善寺地区(園児・児童・生徒)

とき／11月9日(土)、10日(日)

ところ／生きいきプラザロビー・ホール

○土肥地区

とき／11月9日(土)、10日(日)

ところ／土肥小中一貫校体育館

○天城湯ヶ島地区

とき／11月9日(土)、10日(日)

ところ／天城小学校体育館

○中伊豆地区

とき／11月9日(土)、10日(日)

ところ／中伊豆小学校体育館

申込期限／8月23日(金)

申込方法／社会教育課、生きいきプラザ、各図書館にある『参加申込書』を記入のうえ、社会教育課または生きいきプラザ管理室に提出。

※文化協会加盟団体には『参加申込書』を郵送します。

問合せ・申込み 社会教育課 ☎83-5476

中国語や英会話を学ぼう！

外国の文化に触れながら、いざというときに役立つおもてなし会話を学びましょう。

○中国語教室

とき／9月3日(火)～毎週火曜日

(全20回、祝日・年末年始除く)

初級19時～ 中級20時～ 各50分

講師／李 璧如 氏

会費／交流協会会員3,000円、一般6,000円

○英会話教室

とき／9月11日(水)～毎週水曜日

(全20回、祝日・年末年始除く)

初級19時～ 中級20時～ 各50分

講師／Christopher Pajado 氏

会費／交流協会会員3,000円、一般6,000円

ところ／生きいきプラザ

申込方法／電話またはメール(開講後も随時受付)

問合せ・申込み

伊豆市交流協会(事務局：企画財政課秘書室)

☎72-1187

メール：kouryu@city.izu.shizuoka.jp

健康ノルディックウォーキング
第2弾！秋満喫コース

初心者向けに、講師が丁寧に歩き方をお伝えします。
ポールを使った運動効率の良いウォーキングで、筋トレ&心身ともにリフレッシュしましょう。

とき・ところ／

① 9月24日(火) 大平公民館前駐車場

② 10月22日(火) 丸山スポーツ公園駐車場

③ 11月19日(火) 昭和の森会館駐車場

※雨天時は、翌週火曜へ延期

各日10時～12時(受付9時45分)

対象／74歳以下の市民

(1クール2回以上参加できる人)

参加費／1回500円

※ポール無料貸出有

※3～4kmのコース

申込期間／8月1日(木)～定員に達し次第終了

申込方法／申込みフォームまたは

メール、FAX、電話

問合せ・申込み

健康長寿課 ☎72-9861

FAX：72-1196

メール：kenko@city.izu.shizuoka.jp



▲申込みフォーム

第2回ささえ合い活動フォーラム

—誰もが住み慣れた地域で
安心して暮らせるために—

ロコトレOB会、居場所、生活支援などの住民主体の活動を紹介します。あなたの地域でできること、やりたいことを一緒に考えてみませんか？

とき／9月13日(金) 13時30分～15時45分

ところ／生きいきプラザ 市民文化ホール

対象／どなたでも参加できます。

内容／

○基調講演『住民活動の意義と活動の醍醐味』

講師：NPO法人静岡団塊創業塾

理事長 原田 和正 氏

○各地区の市民ささえ合い活動発表

○パネルディスカッション

『住民活動を通して得たもの』

申込期限／8月30日(金)

申込方法／電話またはFAX、メール

その他／会場準備のため事前申込制としますが、当日参加も可能です。

問合せ・申込み

健康長寿課 ☎72-9860 FAX：74-0151

メール：shien@city.izu.shizuoka.jp

家庭菜園勉強会 秋野菜編
環境にやさしい農業セミナー

有機栽培・自然農法による野菜作りのコツを学んでみませんか？

とき／9月21日(土) 9時30分～12時

ところ／天城湯ヶ島コミュニティセンター2階

多目的ホールおよび実習用畑

対象／実習用畑まで歩ける人(300m程度)

参加費／無料

定員／50人

申込期限／9月19日(木)

申込方法／申込みフォームまたは電話、FAX(氏名・住所・電話番号を記載)

問合せ・申込み

農林水産課 ☎72-9892 FAX：72-9909



▲詳細・申込みはこちら

伊豆市役所からの
お知らせ

市役所へのお問い合わせは、原則
平日8時30分から17時15分まで
(年末年始を除く)。
伊豆市の市外局番は0558。

○伊豆市情報メール

イベント・災害情報など発信中。
いざというときのためにも今から
登録！



▲伊豆市情報メール

○伊豆市公式SNS

Facebook, Instagram,
X(旧Twitter), LINEやっています。
いいねやフォロー、お願いします！



▲伊豆市公式SNS

開 催

伊豆市議会議員選挙立候補を
検討している人へ

立候補に関する日程などをお知らせします。

【市議会議員選挙】

とき／10月20日(日)

【立候補予定者説明会】

とき／9月6日(金) 14時～

ところ／市役所別館2階大会議室

立候補届出受付／

とき／10月13日(日) 8時30分～17時

ところ／生きいきプラザ第1・2会議室

立候補者の要件／

○日本国民であること

○選挙期日現在、満25歳以上であること

○伊豆市に引き続き3カ月以上住所を有すること

○犯罪などにより被選挙権を停止されていないこと

問合せ

選挙管理委員会(総務課)

☎72-9869



お知らせ

農地パトロールにご協力ください

農業委員会では毎年、農地の利用状況調査を実施しています。

調査員が皆さんの農地へ立ち入ることや、お話を伺う場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

とき／8月～10月（状況により前後します）

ところ／市内全域の農地

調査員／農業委員・農地利用最適化推進委員

調査方法／各地域の委員が担当地区を回り、農地の状況を確認します。

問合せ

伊豆市農業委員会（事務局：農林水産課）☎72-9894

寄附をいただきました

女性の世界的奉仕団体である『国際ソロプチミスト伊豆天城様』から、認証30周年記念事業の一環として寄附金をいただきました。

寄附金は、寄附者のご意向により、『社会福祉』に活用させていただきます。

問合せ 社会福祉課☎72-9862

みんなの掲示板

市役所以外のお知らせコーナー

普通救命講習Ⅰ（一般公募）

とき／8月11日（日）9時～12時

ところ／田方南消防署（伊豆市日向51番地の1）

対象／伊豆市、伊豆の国市、函南町、沼津市、清水町、伊東市、東伊豆町に在住、在勤、在学の中学生以上の人

内容／AEDを使用した心肺蘇生法（主に成人を対象）、止血法など

申込期間／実施日の1カ月前～講習3日前

申込方法／電話

その他／上記以外に10人以上の団体での救命講習の実施も随時受け付けています。詳細は、お問い合わせください。

問合せ・申込み 田方南消防署☎74-0119

不妊・不育症治療費を助成します

不妊・不育症治療を受けるご夫婦（事実婚も含む）の経済的負担を軽減するため、不妊・不育症治療費を助成します。

対象期間／

令和6年4月1日～令和7年3月31日（月）までの治療費

対象者／

①申請日において、1年以上前から継続して伊豆市に住民登録があり、申請後も引き続き伊豆市に居住予定の人

②他の地方公共団体から補助を受けていない人

③納めるべき市税すべてを完納している人

対象の治療／不妊治療および不育症治療のうち、国内の医療機関で行なわれる検査および薬物療法、手術療法などの医療行為

助成内容／1年度あたり1夫婦上限40万円を通算5年間助成（県の補助金や高額療養費などを受ける場合は、実際に支払った額から補助額を控除）

申請期限／令和7年3月31日（月）

※不妊・不育に関する悩みを無料で

相談できる窓口があります。

静岡県不妊・不育専門相談センター

☎080-3636-3229

問合せ 子育て支援課☎72-9850



▲詳細はこちら

8月は児童扶養手当の更新時期です

対象者には、7月下旬に案内を送付しましたので、期間内に必ず手続きをしてください。

受付期間／

8月1日（木）～30日（金）9時～17時

※15日、22日（木）は19時まで窓口延長

※24日（土）は9時～12時受付

受付場所／子育て支援課

対象／児童扶養手当の認定を受けている人

問合せ 子育て支援課☎72-9864



重度心身障害者(児)医療費助成制度の更新手続きの時期です

市では、心身に重度の障がいを持つ人の医療費を助成する制度があります。年に1度、更新手続きが必要となります。

8月初旬頃、受給者の皆さん（所得制限などで停止中の人も含む）に、更新の案内を郵送します。手続きが遅れると一時的に受給資格を喪失しますので、お早めの手続きをお願いします。

対象／次のいずれかに該当する人

○身体障害者手帳1・2級、内部障害3級

○療育手帳A

○精神障害者保健福祉手帳1級

○特別児童扶養手当1級

内容／1カ月1医療機関ごとの診療に掛かる自己負担上限を500円とし、超過した金額を助成します。

※所得状況や障がいの状態により、支給が受けられない場合があります。

申込期限／8月30日（金）

申込方法／更新申請書を窓口または郵送で提出

問合せ・申込み 社会福祉課☎72-9863



▲詳細はこちら



介護保険料減免制度

65歳以上の人（生活保護を除く）のうち、次のすべての要件を満たす人を対象に減免制度があります。

○世帯全員が市民税非課税であること

○世帯全員に所得がないこと

○世帯の年間収入（仕送りを含む）が生活保護法による保護の基準に規定する生活費以下であること

○市民税課税者に扶養されていないこと

○市民税課税者と生計を共にしていないこと

○資産などを活用してもなお、生活が困窮している状態にあり、現金・預貯金・有価証券の保有総額が350万円以下であること

申込方法／必要書類を健康長寿課に持参

詳細は、お問い合わせください。

問合せ・申込み 健康長寿課☎74-0150

ふじのくに出会いサポートセンター利用登録料の3/4を補助します

市では、県と市町が運営する結婚支援拠点『ふじのくに出会いサポートセンター』の利用登録料の一部を補助し、結婚を希望する市民の皆さんを支援します。

ぜひ、この機会に新しい出会いの一步を踏み出してみませんか？

対象／結婚を希望する20歳以上の独身の市民

補助金額

会員年数	利用登録料	補助金額	実質負担額（年額）
1年会員	10,000円	7,500円	2,500円
2年会員	16,000円	12,000円	4,000円

詳細は、QRコードからご確認ください。

問合せ・申込み 企画財政課☎72-9873



▲ふじのくに出会いサポートセンター



▲伊豆市婚活支援補助金

申請・手続き

障がい児・障がい者手当の受給資格を更新しましょう

受給資格更新のため、所得状況届の提出が必要です。各手当の受給資格者に案内を郵送します。期限までに提出してください。

届出が遅れると一時的に支給が停止します。お早めの手続きをお願いします。

○特別児童扶養手当

対象者／身体・知的・精神に重度または中度の障がいを持つ20歳未満の児童を扶養している人

支給月／4月・8月・11月

○特別障害者手当・障害児福祉手当

対象者／身体・知的・精神に著しく重度の障がいがあるために、常時特別な介護を必要とし、在宅で生活している人

支給月／5月・8月・11月・2月

※所得や障がいの状況により、手当を受けられない場合があります。

問合せ 社会福祉課☎72-9863

9月の予定

(令和6年8月1日現在)

各種相談

相談種類		とき	ところ	予約	問合せ
①	無料法律相談	11日（水） 10時～12時	生きいきプラザ	要予約	市民課☎72-9858
②	行政相談	10日（火） 9時～12時	市民相談室	要予約	市民課☎72-9858
③	職業相談	平日 9時30分～17時	伊豆市 地域職業相談室 (柏久保)	不要	伊豆市地域職業相談室 ☎74-3075
④	消費者相談 (随時受付)	平日 8時30分～17時15分 第2木曜日 10時15分～19時	市民課	不要	伊豆市消費生活センター (市民課) ☎72-9858
⑤	人権相談	10日（火） 14時30分～16時	生きいきプラザ	要予約	社会福祉課☎72-9862

①	相続・離婚・交通事故などの相談に顧問弁護士が応じます。お1人様1回限りです。
②	行政に関する苦情や要望、問い合わせなどを聞き解決を図ります。
③	ハローワーク三島が伊豆市と共同運営する職業相談窓口です。
④	契約トラブル、身に覚えのない請求などの相談に、専門の消費生活相談員が応じます。
⑤	家庭内や地域での困りごと、不当な差別やいじめなどの相談に応じます。

納期限

項目	期限
市県民税（2期）、軽自動車税（随3期）、国民健康保険税（2期）、介護保険料（3期）、後期高齢者医療保険料（1期）、市営住宅・駐車料金（8月分）、	2日
軽自動車税（随4期）、国民健康保険税（3期）、後期高齢者医療保険料（2期）、市営住宅・駐車料金（9月分）、	30日
上下水道料金（修善寺地区以外）、温泉料金	25日

【WEBアンケート】

8月号の感想をお寄せください。



▲回答はこちらから

人口推移

人口	男	13,498 人	
	女	14,522 人	
	合計	28,020 人	
世帯数		13,535 世帯	
※令和 6 年 6 月 1 日からの増減			
転入数	52 人	転出数	57 人
出生数	8 人	死亡数	33 人
その他(増)	0 人	その他(減)	0 人
増	60 人	減	90 人

(令和6年7月1日現在)

伊豆中央警察署管内 犯罪発生状況 (6月)

犯罪名	件数(前年比)
刑法犯	178(+18)
窃盗犯	118(+7)
うち空き巣	5(+5)
うち自転車窃盗	9(-1)
特殊詐欺	8(+5) 1137万円(+821万円)
サギ電話	81(-38)

(令和6年6月30日現在)



▲伊豆中央警察署
ホームページ



市公式LINEとホームページでは、
いつでもイベントカレンダーを見ることができます。



▲イベントカレンダー



▲市公式LINEの友だち
追加はこちら

9月の予定

(令和6年8月1日現在)

1	日	●総合防災訓練	18	水	●軽スポーツ教室 📍(生きいきプラザ)
2	月	●運動能力向上委員会 ●図書館休館日(市内図書館)	19	木	📖📖📖(中伊豆ふれあいプラザ)
3	火	●離乳食教室(生きいきプラザ)	20	金	●幼児健診・フッ化物塗布(土肥支所) ●運動能力向上委員会 ●軽スポーツ教室 📍(修善寺総合会館)
4	水	●軽スポーツ教室			
5	木	📖📖📖			
6	金	●運動能力向上委員会 ●がん検診受診キャンペーン	21	土	●環境にやさしい農業セミナー 📍(生きいきプラザ)
7	土		22	日・祝	
8	日		23	月・祝	●図書館休館日(市内図書館)
9	月	●運動能力向上委員会 ●図書館休館日(市内図書館)	24	火	●まちの保健室(生きいきプラザ)
10	火		25	水	●健康相談・フッ化物塗布 (生きいきプラザ) 📍(熊坂公民館)
11	水				
12	木	いずのひ 📖📖📖	26	木	📖📖📖(天城湯ヶ島市民活動センター)
13	金	●まちの保健室(天城湯ヶ島支所) ●1歳6カ月児健診(生きいきプラザ)	27	金	●健康相談・フッ化物塗布 (中伊豆ふれあいプラザ) ●修善寺図書館休館日(館内整理) 📍(八岳集会場)
14	土				
15	日		28	土	
16	月・祝		29	日	📍(生きいきプラザ)
17	火	●2歳・2歳6カ月児健診・フッ化物塗布 (生きいきプラザ)	30	月	●運動能力向上委員会 ●図書館休館日(市内図書館)

👤：市民課・税務課窓口延長（本庁）※税務課は証明書発行のみ 📖：修善寺図書館開館延長 📍：特定・がん検診



休日当番医

※緊急の場合は119

日	医療機関	所在地	電話番号
1(日)	伊豆檜の森診療所	伊豆の国市 田中山	☎050(3636)3399
8(日)	村田内科 クリニック	伊豆の国市吉田	☎0558(76)8866
15(日)	JA静岡厚生連 中伊豆温泉病院	伊豆市下白岩	☎0558(83)3333
16 (月・祝)	矢田レディース クリニック	伊豆の国市 宗光寺	☎0558(76)4550
22(日)	修善寺クリニック	伊豆市柏久保	☎0558(72)7272
23 (月・祝)	伊豆赤十字病院	伊豆市小立野	☎0558(72)2148
29(日)	中伊豆リハビリ テーションセンター	伊豆市冷川	☎0558(83)2111

365日 20時～23時

伊豆保健医療センター夜間急患室

伊豆の国市田京 ☎0558(76)0111

※事前に電話でご相談ください。

365日 24時間

静岡こども救急電話相談

プッシュ回線の固定電話、携帯電話は、局番なしの #8000

緊急・重症の場合は、迷わず「119」へ

公共施設休業日

施設名	日程
市役所	土・日・祝日
図書館	月曜日 (修善寺図書館は第4金曜日も休館)
伊豆市リサイクル センター	土(11時～)・日・祝日
土肥リサイクル センター	土・祝(11時30分～)・日
クリーンセンター いず	土(12時～)・日
中伊豆室内 温水プール	4月1日(月)～令和7年3月31日(月)まで (改修のため)
イズシカ問屋	土・日・祝日
湯の国会館	第2・第4水曜日(祝日の場合は営業)
伊豆市資料館	木曜日
修善寺 虹の郷	2日、3日、4日、5日、6日、10日、 17日、24日
白岩の湯	改修工事のため休館中 再開日未定

子育て全力宣言

伊豆市

いりづきゆう

入月 優ちゃん

(加殿)

きだ そうま

木田 湊真ちゃん

(熊坂)

むらい そうえん

村井 想縁ちゃん

(牧之郷)

さわだ そうじろう

澤田 蒼仁郎ちゃん

(加殿)

いしかわ あおい

石川 葵ちゃん

(修善寺)

てらもと とうや

寺本 統哉ちゃん

(市山)

おがわ はる

小川 陽ちゃん

(修善寺)

3歳児健診でむし歯がゼロだったお子さんを紹介します。

歯っぴい kids

問合せ

子育て支援課 ☎0558(72)9850

子どもの発達について

3歳頃は、身体の発育とともに精神面や社会面が発達する時期です。3歳児健診は大事な節目の健診ですので、必ず受けるようにしましょう。

伊豆市で子育て中の家族による

エピソードリレー

子育て

スマイルシェア

vol.82

ほしの 星野さん家族

あだち 足立さん家族 (小川地区)

あきら 彰パパ

ともえ 智江ママ

まや 真弥ちゃん (6歳)

にの 二菜ちゃん (3歳)

ワイナリーのプール

緊張のティーショット!!

虹の郷でハンモック休憩中

しらishi みき

白石 美紀さんにバトンタッチ

伊豆市子育て通信

～いつでも医師に相談できます～

子育て世帯向け医療相談アプリ

伊豆市子育てキャッチコピー

育てて育つ

伊豆市子育て審議中!

問合せ 子育て支援課 ☎0558 (72) 9864

24時間対応で、相談から回答までおおむね30分以内(最速5分!)

お子さんの気になる症状や受診したほうが良いかといった相談に、

『いつでもどこでも』スマホのアプリからチャット形式で **24時間、医師が対応します。**

おおむね30分で回答が返ってくるので、急な体調不良から、日ごろの気になる症状まで、身近な相談ツールとして気軽にご利用ください。

ポイント

- 何回相談しても無料です。
- 画像や動画を送ることで、説明しにくい症状も伝えやすくなっています。
- 外出先など詳しくない土地でも、医療機関や薬局情報などを確認できます。
- 身体の不調だけでなく、産後うつや心の悩みまで、幅広く相談できます。

利用方法

① 登録

対象者に郵送した案内通知にある登録用二次元コードからアプリをダウンロードし、利用者の生年月日などを登録(1世帯5人まで登録可)。

② 利用

登録したご家族のうち、相談したい家族を選択し、症状・問診項目を選択(必要に応じて画像・動画を登録)し、送信する。

③ 回答

相談内容に応じた医師から返信(回答)が届きます。(おおむね30分以内)回答内容に追加の相談やほかの医師に相談したい場合は再度入力し、送信可。医療機関情報や市販薬の紹介もあり。

対象

妊婦、0～6歳までの子どものいる世帯

遊びにきてね! 子育て支援センター

「遊べる場所がない」「子育てのことを相談したい」など気軽にお越しください。

皆さんの子育てを応援します!

支援センター名称(実施場所)	実施時間
のびのび広場(修善寺保育園)	9時～15時
わんぱく広場(修善寺東こども園)	9時30分～11時30分
すいすい(認定こども園あゆのさと)	9時～15時
にこにこフロア(土肥こども園)	9時～11時30分
いないいないばあ(あまぎ認定こども園)	9時30分～15時
ちびっこサロンわらば(原保子育て支援センター)	9時30分～14時30分
ひよこくらぶ(なかいず認定こども園)	9時～12時 13時～15時
あいあいキッズ(天城湯ヶ島支所)	9時～15時30分 第2・4土曜日10時30分～15時30分

実施日/月曜日～金曜日

※わんぱく広場は電話予約をお願いします。

※詳細は支援センターにお問い合わせください。

■園庭開放

実施場所	実施日	実施時間
熊坂こども園	毎週水曜日	9時30分～11時30分

『伊豆市子育てモバイル』を活用していますか?各支援センターの情報や伊豆市の子育て情報を掲載しています。

QRコードからぜひ登録してください!

▲登録はこちらから

ひとり親家庭のための出張個別相談会

職業紹介や求職登録、養育費などに関することなど、ご相談ください。

とき/8月14日(水)9時30分～16時(1人30分間)

ところ/伊豆の国市役所大仁庁舎2階第1会議室(伊豆の国市田京299番地の6)

対象/ひとり親家庭の人、お子さんがいて離婚を考えている人

定員/10人(先着順)

参加費/無料(託児あり:要予約・無料)

申込方法/電話 ※予約優先・当日まで可

問合せ・申込み

ひとり親サポートセンター(本所)☎054-254-1191

19

2024.8 広報伊豆

2024.8 広報伊豆

18

清流と原生林の自然美あふれる溪谷

なめさわけいこく 滑沢溪谷

天城山が魅せる
爽やかな『滑沢ブルー』



全長 500 m という伊豆最大の一枚岩の上を清流が流れ、水面と苔むした石に木漏れ日が差し込みます。

見どころ・撮影ポイント

- 溪谷の底につづく滑らかな一枚岩は、谷を埋めて流れた溶岩であり、その表面には美しい節理が刻まれています。
- 滑沢川が狩野川の源流の本谷川と合流する箇所には『竜姿の滝』があり、溪流沿いに遊歩道をたどると、天然記念物の『太郎杉』を見ることができます。
- 四季折々の風情が楽しめ、特に紅葉シーズンは川辺にカエデの赤い色が映え、美しい調和を醸し出します。

今月の

行ってみよう！ 撮ってみよう！

『#伊豆市いいね』

SNS（Instagram・フェイスブック）でハッシュタグ『#伊豆市いいね』をつけて投稿しよう！



投稿はこちらからご覧ください

一緒に巡ろう！



▲ 竜姿の滝（りゅうしのたき）

滝の左側の岩が、川面につかった竜が鼻先を滝に向けて体をうねらせているように見える。



▲ 太郎杉（たろうすぎ）

静岡県指定の天然記念物で、天城山一の巨木。

表紙のウラ話

伊豆市誕生と共に成長、
看護師を目指す小川真央さん
おがわまお

伊豆市出生第一号

小川真央さん
OGAWA MAO



地域の未来を見据え、看護師としての道を歩み始めた小川さんのこれからの活躍が期待されます。

撮影場所となった修善寺駅は、小川さんにとって幼少期の思い出が詰まった特別な場所。通学や日常生活に欠かせないこの駅は、小川さんの成長を見守り続けてきました。

「地元伊豆市で地域に寄り添った看護を提供することを目指しています。」

2004年4月、小川真央さんは伊豆市出生第一号として生まれました。今年20歳を迎えた小川さんは、コロナ禍での医療従事者の献身的な姿に感銘を受け、看護師を目指す学生として勉学に励んでいます。地域・在宅看護などを学び、将来は地元伊豆市で地域に寄り添った看護を提供することを目指しています。